

# 桃川根古屋城の探索会

これまでの歴史講座で2回にわたり取り上げた「桃川根古屋城の落城伝説」。今回の講座では実際に桃川根古屋城に登って遺構を確かめたり眺望を楽しんだりしてみましょう。



## ——桃川根古屋城とは——

国人領主・色部氏の御家風衆であった桃川氏の要害(山城)で、今も残る堀切、堅堀、曲輪群などの遺構から16世紀後半(戦国末期)に最終的に整備されたものと考えられます。

文化8年(1811)の地元の書き物に「根古屋城主桃川真多羅太夫祐高は鎌倉幕府に従わず、文治元年(1185)2月、畠山秩父に攻められ落城し、桃川祐高と子の寛雅介が洞窟に入って自刃した。」という伝説が記されています。

日時 平成31年4月14日(日)

8:30~12:30  
現地集合・現地解散

■集合場所 国道290号線「根古屋入口」  
村上方面から河内集落への入り口を過ぎ、  
橋を渡った右側です。初めての方には申込後  
駐車場など詳細な地図をお渡しします。

■集合時間 午前8時30分  
(解散は12時30分頃を予定しています)

■講師 館長 佐藤耕太郎

■参加費 300円(資料代・保険料)

■申し込み おしゃぎり会館 TEL0254-52-1347  
締切 4/8(月)まで

※申し込み後参加者に集合場所等の詳しい案内をお知らせします。

■主催・問合せおしゃぎり会館(村上市郷土資料館)

<http://www.iwafune.ne.jp/~osyagiri> 〒958-0837 新潟県村上市三之町7-9 TEL0254-52-1347 FAX0254-53-6304

